

学 校 長 殿

東 海 村 教 育 委 員 会

奨学生推薦調書の記入について

平素より本村教育行政に御理解、御協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、貴校を卒業見込の（又は卒業した）学生・在学生が、東海村奨学金（修学資金・入学準備金）の貸与を希望しております。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、下記のとおり調書の作成に御協力くださいますようお願いいたします。

記

- 1 記載様式 修学資金出願者…様式第2号（その1）奨学生推薦調書（修学資金）
入学資金出願者…様式第2号（その2）奨学生推薦調書（入学準備金）
※修学資金、入学資金の併願を希望する場合は、両方に御記入ください。
- 2 記載方法 別紙1「東海村奨学生推薦基準」、別紙2「記入例」、別紙3「評定平均値の算出方法」を参照の上、御記入ください。
- 3 そ の 他 東海村奨学生募集の詳細や書式については、東海村公式ホームページに掲載しております。
御不明な点がありましたら、下記連絡先までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

東海村教育委員会学校教育課 企画総務担当
〒319-1192 茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号
電話 029-282-1711(代) 内線1422
F A X 029-282-7944
E-Mail: kyouiku@vill.tokai.ibaraki.jp

東海村奨学生推薦基準

1 人物について

- (1) 学習活動その他生活の全般を通じて、態度・行動が生徒・学生にふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがあること。
- (2) 奨学金の返還について十分な責任感があると認められること。

2 学力について

- (1) 高等学校，高等専門学校，専修学校高等課程に入学を予定する方

中学校における第2学年末，第3学年1学期及び2学期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値が3.2以上であること。

- (2) 大学（短期大学を含む），専修学校専門課程に入学を予定する方

高等学校における第2学年末，第3学年1学期及び2学期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値が3.0以上であること。

- (3) 大学院に入学を予定する方

大学における第3学年末，第4学年前期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値が3.0以上であること。

- (4) 高等学校，高等専門学校，専修学校（高等課程・専門課程），大学（短期大学及び大学院を含む）の第1学年に在学する方【修学資金出願者のみ対象】

出願時に在学する学校において，出願する年度の1学期及び2学期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値が3.0以上であること。

- (5) 高等学校，高等専門学校，専修学校（高等課程・専門課程），大学（短期大学及び大学院を含む）の第2学年以上に在学する方【修学資金出願者のみ対象】

出願時に在学する学校において，前年度の学年末，出願する年度の1学期及び2学期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値が3.0以上であること。

- (注1) 出身校を既に卒業している方は，その学校における最終2か年の学年末成績を用いること。

- (注2) 履修教科の評定は5・4・3・2・1の5段階法によることとし，5段階法によらない評定については，5段階に換算して評定すること。（大学等においては，優・良・可，A・B・Cをそれぞれ4・3・2とすること。）

- (注3) 2学期制の場合は，「1学期及び2学期」を「前期」と読み替えること。

別紙2 記入例

様式第2号（その1・その2）（第2条関係）

奨学生					
氏名	〇〇高等学校				
学年	3 学年				
学業成績 (5)段階	学年	(2)年	(3)年 (1)学期	(3)年 (2)学期	合計
	評定				
	5	3	3	4	10
	4 (優・A)	4	5	4	13
	3 (良・B)	2	1	1	4
	2 (可・C)	1	1	1	3
	1	0	0	0	0
合計	10	10	10	① 30	
何段階評価か記入してください。 ※ABC, 優良可評価の場合・・・3段階 2学期（前後期）制の場合は、2年の学年末と3年の前期の成績を記入してください。 評定ごとに科目数を記入してください。 5段階法によらない評定については、5段階に換算して評定してください。（大学においては、優・良・可、A・B・Cがそれぞれの4・3・2となります。） ② 評定平均値 ① 4.00 小数点第2位まで記入してください（第3位は四捨五入） 別紙3 「評定平均値の算出方法について」を参照してください。					
学習態度見	学習態度について記載してください。 文系・理系を問わず熱心に学習し、好成績を残した。 苦手科目についても積極的に質問し、努力する姿が見られた。				
人物見	部活動など、生活態度・学業以外の活動について記載してください。 野球部に所属し、部活動でも中心的役割を果たした。また、明るく真面目な性格のため、クラス内での信頼も厚い。 清掃活動・委員会活動等も率先して行っていた。				
家族状況見	家族構成・家庭事情等について記載してください。 父，母，姉，祖父，本人の5人家族である。祖父が疾病により入院中であり，母親が働くことができないため，経済的にも苦しい状況である。				
推薦見	推薦の理由について記載してください。 学力・人物共に優秀であり，今後の活躍が期待される。 学業に専念できる環境が必要であるため，奨学生に推薦する。				
上記の者は，東海村奨学生として適当であると認めて推薦します。 〇〇年 〇月 〇日 学校名 〇〇高等学校 学校長名 校長 鈴木一郎 図					

別紙3

評定平均値の算出方法について

	学校の種別	評定平均値の算出方法 ※小数点第2位まで記入ください（第3位は四捨五入）
入学を予定する者	高等学校，高等専門学校， 専修学校高等課程	中学校における第2学年末，第3学年1学期及び2学期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値
	大学（短期大学を含む）， 専修学校専門課程	高等学校における第2学年末，第3学年1学期及び2学期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値。
	大学院	大学における第3学年末，第4学年前期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値。
在学する者	高等学校，高等専門学校， 専修学校（高等課程・専門課程）， 大学（短期大学及び大学院を含む） の <u>第1学年</u> に在学する者 ※修学資金出願者のみ対象	出願時に在学する学校において，出願する年度の1学期及び2学期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値。
	高等学校，高等専門学校， 専修学校（高等課程・専門課程）， 大学（短期大学及び大学院を含む） の <u>第2学年以上</u> に在学する者 ※修学資金出願者のみ対象	出願時に在学する学校において，前年度の学年末，出願する年度の1学期及び2学期の学習成績の評定を全履修教科について平均した値。

（注1）出身校を既に卒業している方は，その学校における最終2か年の学年末成績を使用してください。

（注2）履修教科の評定は5・4・3・2・1の5段階法によることとし，5段階法によらない評定については，5段階に換算して評定してください。（大学等においては，優・良・可，A・B・Cがそれぞれの4・3・2となります。）

（注3）2学期制の場合は，「1学期及び2学期」を「前期」と読み替えてください。

様式第2号（その1）（第2条関係）

奨 学 生 推 薦 調 書 （ 修 学 資 金 ）					
氏 名		在学する（卒業した）学校名			
		学 年			
学 業 成 績 ()段階 評価	成績評定表				
	学年 評定	()年	()年 ()学期	()年 ()学期	合計
	5				
	4（優・A）				
	3（良・B）				
	2（可・C）				
	1				
	合 計				①
	評定 科目数 評定値 5 × () = () 4 × () = () 3 × () = () 2 × () = () 1 × () = () 合計① () ② ()				評定平均値 ② — = ①
	学 習 態 度 所 見				
人 物 所 見					
家 族 状 況 所 見					
推 薦 所 見					
上記の者は、東海村奨学生として適当であると認めて推薦します。					
年 月 日					
学校名 学校長名					
印					

様式第2号（その2）（第2条関係）

奨学生推薦調書（入学準備金）					
氏名		在学する（卒業した）学校名			
		学 年			
学 業 成 績 ()段階評価	成績評定表				
	学年 評定	()年	()年 ()学期	()年 ()学期	合計
	5				
	4（優・A）				
	3（良・B）				
	2（可・C）				
	1				
	合 計				①
	評定 科目数 評定値 5 × () = () 4 × () = () 3 × () = () 2 × () = () 1 × () = () 合計① () ② ()				評定平均値 ② — = ①
	学 習 態 度 所 見				
人 物 所 見					
家 族 状 況 所 見					
推 薦 所 見					
上記の者は、東海村奨学生として適当であると認めて推薦します。					
年 月 日					
学校名 学校長名					
印					